

# 全国積算資料説明会報告

積算委員会

去る5月11日、当協会主催の「全国標準積算資料」説明会を3年振りの青森県で開催しました。

業界で通称「赤本」と呼んでいます土質・地質調査の教科書的存在を無償にて配布し、且つ「全地連」の矢島専務理事が約2時間、名調子で解説して終わる説明会も、そろそろ見直しされる様です。

筆者としては、全国でも東北の当協会だけが独自に開催していた「説明会」を形は違ってもいいから残して置きたい気持ちです。

出席者の半数の方々は、積算等の仕事に

就いて未だ新しい人達が多いと、アンケートに寄り判明してます。故にこの会の意義は非常に高くそして、業界にとってはPR活動や陳情につながる活動手段だと思います。

青森県さく井地質調査業協会の役員並びに委員の皆様方には大変お世話になりこの誌面を借りまして厚く御礼を申し上げます。

岩手県でも開催予定でしたが、諸般の事情で各社が「赤本」等を官側へ配布したとの事でした。

今回は「宮城と福島」の番ですが…。

